

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公開番号】特開2000-261351(P2000-261351A)

【公開日】平成12年9月22日(2000.9.22)

【出願番号】特願平11-64953

【国際特許分類第7版】

H 04 B 1/40

H 04 B 1/18

H 04 J 13/00

H 04 L 27/38

【F I】

H 04 B 1/40

H 04 B 1/18 C

H 04 J 13/00 A

H 04 L 27/00 G

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月21日(2003.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

利得制御手段と、

受信信号の伝送速度に応じて前記利得制御手段を制御する制御手段を備えることを特徴とする無線通信装置。

【請求項2】

前記制御手段は、信号の受信が終了した後の前記利得制御手段の利得を、前記伝送速度に応じて設定することを特徴とする請求項1の無線通信装置。

【請求項3】

前記制御手段は、信号の受信が終了した後の前記利得制御手段の利得を、前記伝送速度に応じて、前記信号を受信する前の値あるいは前記信号を受信している時の値に設定することを特徴とする請求項1の無線通信装置。

【請求項4】

受信した信号のレベルを第1の利得で変更し、

受信した信号に応じて利得を第1の利得から変更し、

前記信号の伝送速度に応じて利得を設定することを特徴とする受信方法。

【請求項5】

前記信号の伝送速度に応じて、利得を前記第1の利得に戻すか否か選択することを特徴とする請求項4の受信方法。

【請求項6】

待機中に用いられた第1の利得を、受信した信号に応じて変更し、待機中に戻るときに、前記信号の伝送速度に応じて利得を設定することを特徴とする受信方法。

【請求項7】

受信信号を制御するための利得を設定し、

受信された信号の速度に応じて利得を制御するプログラムを記憶した記憶媒体。